

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

サステナビリティ経営の推進強化について ～「サステナビリティ経営方針」の制定と「環境方針」の改定～



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、グループ会社含めて、「経営理念のより一層高いレベルでの実践」をサステナビリティ経営としており、諸施策を進めることで地域の社会的課題や環境問題の解決を目指しています。

今般、サステナビリティ経営推進への取り組みとして「サステナビリティ経営方針」を制定したほか、「環境方針」の内容改定を行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 「サステナビリティ経営方針」の制定について

(1) 趣旨

京都銀行グループは、「地域社会の繁栄に奉仕する」との経営理念のもと、地域の社会的課題や環境問題の解決に取り組むことにより長期持続的な企業価値向上に努め、地域社会の持続的発展に貢献していくことを、あらためて表明いたします。

(2) 内容

内容は別紙の通り。

2. 「環境方針」の改定について

(1) 趣旨

環境保全や社会貢献を中心とした内容の環境方針を2008年に制定しております。しかし、現在、企業に対する環境への社会的要請は、TCFD[※]による気候変動対応のように、事業活動全体を通じて取り組むものへ変容していることから、内容改定を行い、京都銀行グループとして、特に気候変動を含む環境問題の解決に取り組むことを表明いたします。

※ 金融市場安定化の観点から企業の気候変動リスク・機会の情報開示を推奨。
当行は2021年10月に賛同表明。

(2) 内容

改定後の内容は別紙の通り。

3. 実施日

2022年3月31日（木）

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会的課題の解決に貢献してまいります。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。



サステナビリティ経営方針

京都銀行グループは、「地域社会の繁栄に奉仕する」との経営理念のもと、地域の社会的課題や環境問題の解決に取り組むことにより長期持続的な企業価値向上に努め、地域社会の持続的発展に貢献してまいります。

環境方針

京都銀行グループは、事業活動や環境保全活動などを通じて、気候変動を含む環境問題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

〈行動指針〉

1. 環境に関連する法律、規則、協定などを遵守します。
2. 金融商品・サービスの提供などを通じて、お客さまや地域社会とともに環境問題の解決に貢献します。
3. 省エネルギーや再生可能エネルギーの促進、省資源やリサイクル活動などを通じて、環境への負荷の軽減に取り組みます。
4. 環境保全活動に取り組むとともに、環境問題に対する役職員の意識啓発に努めます。
5. 気候変動に関するリスクを認識し、リスクの低減に努めるとともに、企業活動が環境に与える影響や環境への取り組みに関する情報開示の充実に努めます。

以 上